

事業番号	13 01 02	事業改善シート (28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	水道事業(末端給水事業)			担当課	部局	企業局	
					課・室	水道事業課	
総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	kigy@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	4-1 地域防災力の向上		実施期間	S38 ~		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-5 賑わいある快適な健康長寿のまち・むらづくり					
	施策展開	4-(1) 確かな暮らしを支える地域構造の構築	ウ 質の高い行政サービスを効率的に提供する体制の構築				

1 事業の概要

目指す姿	安全・安心、そして安定的な水道水の供給体制の礎を築く		
現状(予算編成時)	水道設備の維持管理を行うとともに、施設設備等の更新及び耐震化などを推進 平成26年度末 基幹管路の耐震適合率: 84.6%		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】	
	県民との協働による実施: 実施は困難	地方公営企業法、長野県公営企業の設置及びその経営の基本並びに財務等の特例に関する条例、水道法、長野県公営企業経営戦略	
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)		
	・基幹管路の耐震適合率: 86.3%		
	・「安心の蛇口」の整備: 1基		
	② 事業内容 (単位: 千円)		
	項目	実施方法	H28事業実績
			H28 (当初) H28 (決算) H29 (当初)
	水道事業収益[A]		料金収入、受取利息等 3,995,138 4,153,068 4,072,553
水道事業費用[B]	直接	職員給与と費、修繕費、減価償却費、支払利息等 3,705,386 3,455,817 3,813,038	
差額[A-B]		(利益) 289,752 (171,686) 697,251 (578,489) 259,515 (138,416)	
老朽化対策関連	直接	施設・設備: 老朽化対策・機能向上、管路: 他工事関連等 618,095 618,417 567,469	
施設耐震化	直接	基幹施設(配水池・浄水施設・ポンプ場・水管橋)等 297,000 297,747 355,417	
管路耐震化	直接	基幹管路及び重要給水施設へ至る管路 671,450 655,502 535,358	
(注) 差額の( )は、収益と費用から消費税相当額を控除した利益です。			

事業コスト	区 分(単位: 千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況											
	予算額	前年度繰越	425,726	486,153	459,719	項目	H26末	H27末	H28			H29 目標				
		当初予算	6,965,107	7,005,717	7,276,070				目標	成果	達成状況					
		補正予算	38,250	-26,963					損益(千円)	736,411	499,997		171,686	578,489	達成	138,416
		合計(A)	7,429,083	7,464,907	7,735,789											
	Aの財源	料金収入	3,024,490	3,541,712	3,542,815	基幹管路の耐震適合率(%)	84.6	84.9	86.3	86.3	達成	87.0				
		企業債	1,609,300	1,732,100	1,422,000											
		その他	2,795,293	2,191,095	2,770,974											
	決算額(B)	6,733,635	6,735,552		「安心の蛇口」の整備(基)	-	1	1	1	達成	3					
	概算人件費	職員数(人)	46.00	46.00								45.00				
概算人件費(C)	-	-	-													
概算事業費(B(A)+C)	6,733,635	6,735,552	7,735,789													

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>給水戸数の増加に伴い料金収入が前年度を上回るとともに、動力費(電気料金)等の費用が減少したことにより、損益は目標を達成した。なお、水道事業(末端給水事業・用水供給事業の合計)では、会計制度の変更による特別損益を計上した平成26年度を除き、実質過去最高益を更新した。</li> <li>基幹管路の耐震適合率は、計画どおり工事を実施し、目標を達成した。</li> <li>「安心の蛇口」を上田市立塩田中学校に整備し、目標を達成した。</li> </ul>
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<p>○「長野県公営企業経営戦略」(平成28年2月策定)に定めた基本方針に基づき、以下の取組を行う。</p> <p>【基本方針】安全・安心、そして安定的な水道水の供給体制の礎を築く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設や管路の老朽化対策、耐震化の推進</li> <li>有収率向上対策の推進(音圧ロガー漏水監視機器の整備、技術職員によるワーキンググループの設置)</li> <li>関係市町との「災害時連携協定」の締結及び合同訓練の強化</li> <li>「安心の蛇口」の前倒し整備</li> </ul> <p>(※熊本地震の状況等を踏まえ、平成29年度整備数を1か所→3か所に前倒し、H37年度までの整備目標11か所→20か所に倍増)</p> <p>○さらに、地域貢献の先導的な役割を果たすとともに、危機管理体制の強化に積極的に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>天龍村の簡易水道に係る事務の代替執行、水道メーターを活用した一人暮らし高齢者の見守りシステム実証実験に着手</li> <li>本庁に危機管理対策推進員(県警OB)、現地機関に技術職の次長(危機管理担当)を配置(各事業共通)</li> </ul>